

# 日独自自治体エネルギー会議 in みやま 市民フォーラム

平成28年度環境省  
日独自自治体連携プロジェクト



日時：平成29年2月7日（火）9時～12時  
会場：まいピア高田（多目的ホール）

**入場は自由です**

内容：

## 1 世界の動きと日本の動き

発表者 環境省

## 2 みやま市の取組

発表者 みやま市・みやま市スマートエネルギー株式会社

## 3 小学校の取組

発表者 下庄小学校6年生・二川小学校6年生

## 4 ドイツからの参加者との意見交換

オスナブリュック市・オスナブリュック都市公社  
フライブルク市・ライプチヒ都市公社など

## 5 有識者からの講評

講評者 立命館大学経営学部教授・九州大学低炭素資源国際教育研究センター教授



主催：環境省 共催：みやま市・みやまスマートエネルギー株式会社

【問い合わせ先】

みやま市役所 エネルギー政策課

電話：0944-64-1545

電子メール：energy@city.miyama.lg.jp

## 日独自治体エネルギー会議 in みやま

市では「エネルギーを自給・管理し環境を保全しつつ持続可能なまち」として発展することを目指し、エネルギー効率の向上、再生可能エネルギーの利用促進に向けた取り組みを進めています。

この度、環境省の平成28年度日独自治体連携プロジェクトの一環として「日独自治体エネルギー会議 in みやま・市民フォーラム」を開催します。

このフォーラムでは、再生可能エネルギー導入の先進国であるドイツから、地域でエネルギー政策に取り組む地方自治体関係者などを招き、先進事例の紹介や課題などの共有を図るとともに、エネルギー問題に取り組むことの大切さを子供たちと語り合い、自治体が協力し合って、環境学習の場を作ることの意義について学び、考える機会とします。

たくさんの市民の皆様の参加をお待ちしています。



### オスナブリュックはどんなところ？

位置：ドイツの北西部 オランダの国境に近い

人口：約16万人

1648年に三十年戦争の講和会議が行なわれ、ヴェストファーレン条約が締結されたこと由来し、「平和都市・オスナブリュック」を名乗っています。

フォルクスワーゲンとポルシェの生産地です。

### フライブルクはどんなところ？

位置：ドイツの南西部 フランス、スイスの国境に近い

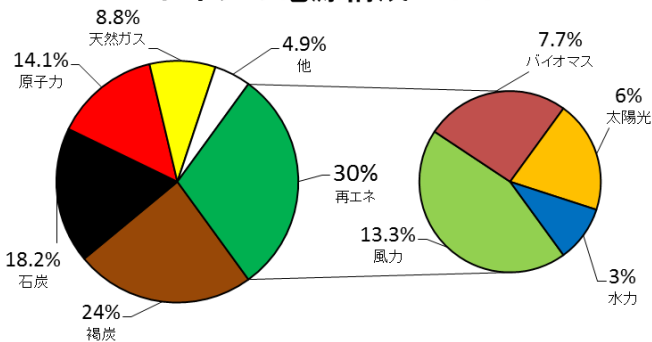
人口：約22万人

中世文化の遺産を継承しようとする市民の熱意によって築かれた、中世初期の雰囲気が漂う素晴らしい街です。市内には博物館をはじめ、13世紀初頭から3世紀を要して建てられたミュンスター（大聖堂）などの歴史的文化遺産も多く、特に近年は環境重視のまちづくりを進め、エコポリス（環境都市）として世界から注目を集めています。

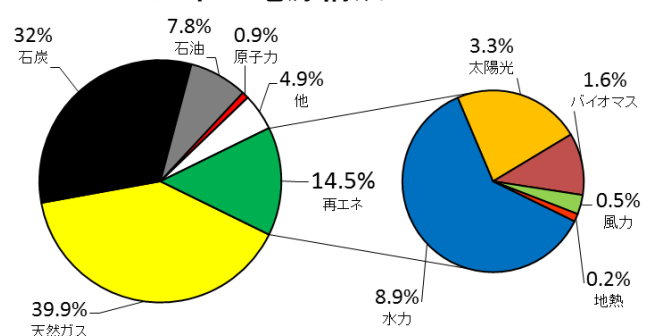
【姉妹都市：松山市HPから】

## ドイツと日本の電源構成

### ドイツの電源構成 2015



### 日本の電源構成 2015



## 《参考：環境省の平成28年度日独自治体連携プロジェクトについて》

一昨年パリで開催されたCOP21（気候変動枠組条約締約国会議）では、京都議定書に代わる温室効果ガス削減のための新たな国際枠組みとして「パリ協定」が採択されました。

このような動きに呼応して、民間企業、地方公共団体の都市間連携、研究機関、NGOの取組の機運が高まるとともに、様々な利害関係者による地球温暖化対策への貢献が期待されています。

本プロジェクトは、昨年の5月、日本とドイツの環境省間で、脱炭素社会に向けた低炭素技術普及を推進するため、二国間協力に関する共同声明への署名が行われたことを受け、実現したものです。

昨年の11月に再生可能エネルギーへの取組が、先駆的な都市として選ばれた神奈川県小田原市、長野県（会場は長野市）、福島市でフォーラムが開催されました。

今回、みやま市、富山市で同日開催されます。

- ・小田原：「日独エネルギー市民フォーラム in 小田原」
- ・長野：「自然エネルギー国際市民フォーラム」
- ・福島：「世界ご当地エネルギー会議」

で

検索

